

Google Workspace 移行・運用・ガバナンス

AvePoint 製品 徹底解説ガイド



アジェンダ

01	活用ステージと課題	p.3
02	セルフチェック	p.8
03	製品の早わかり	p.10
04	導入実績	p.18
05	よくある質問	p.20
06	キャンペーンのご案内	p.24
07	お問い合わせ	p.27

活用ステージと課題

—
01

ステージが進むごとに、守るべきデータと権限が増える



ステージ

導入・移行

本格運用

ガバナンス強化

AI活用

よくある
課題



- Microsoft 365からのデータ移行
- 移行期限と移行リスクの把握
- 移行用サーバーの準備負荷



データ移行



- 誤削除・退職者データの保護
- ランサムウェアへの備え
- BCP・監査への対応



バックアップ



- 外部共有・公開リンクの把握
- 共有ドライブの乱立と放置
- 管理者不明データの棚卸し



ガバナンス・リスク可視化



- Gemini利用時の過剰共有
- 参照範囲の是正
- ルール逸脱の検知・是正

導入・移行期にGoogle標準でできることと残る課題

Googleの標準移行ツール

標準移行ツールの稼働要件

Windows Server 4台～ 推奨

※データベース・管理・ノード用として

注意事項

ツール自体の利用料は無料ではあるが、稼働させるため(移行)自社サーバーまたはGoogle Cloud等の調達、OSライセンス費用、ネットワーク 設計が必要です。

移行対象データの範囲

標準移行ツールの対応範囲

基本データ(メール・ドライブ等)

標準移行

Teamsチャット履歴やSharePointの細かな権限設定は手動再設定が必要な場合あり

注意事項

コミュニケーション基盤の引き継ぎ設計が重要になります。

アクセス権限・メタデータの維持

メールのフォルダ構造

フォルダ構造はGmailの「ラベル」に変換される形で維持

Teamsの権限

制限付きスペースに集約され、管理者は1名のみ設定されます

注意事項

複数のチームオーナーや管理者がいた場合でも維持されず1名のみ限定されます。

残る課題

中継サーバーの調達・運用コストがかかる / Teamsチャット履歴や複雑な権限の移行には対応できない / エラー時の再試行・リカバリに多くの工数が発生する可能性あり

参考:[Google Workspace Migrateの要件](#) / [ノードサーバーのインストールの詳細](#)

運用期の課題にGoogle標準でできることと残る課題

ファイルの変更履歴・復元

ユーザーによる復元

最大30日間 (ゴミ箱からの復元)

管理者による復元

完全削除から 25日以内

※管理コンソールから期間指定で一括復元

注意事項

非Google形式ファイルの版履歴は

最新100件または30日間保管されます。

例: Word/Excel/PDFなど

共有ドライブの復元

共有ドライブの復元

削除後 25日以内

※管理コンソールからドライブごとに復元

ドライブ内のファイルの復元

完全削除から 25日以内

※管理コンソールから期間指定で一括復元

注意事項

ドライブ内のファイルを復元する場合、
個別に復元することはできません。

Google Vaultでの保持

削除ユーザーのファイルの復元

削除後 20日以内

※復元してファイルの譲渡などの対応が可能

退職後もGoogle Vaultで保持

保持ルールに基づき、ユーザーが完全削除した
データも保持して検索・エクスポート

注意事項

Vaultをご利用時、退職者データを保持するには
アーカイブライセンス(有料) が必要です。

残る課題

一定期間を過ぎると復元ができない / ユーザー自身で復元できるのはゴミ箱にある時のみ / ドライブ内のすべてのアイテムを一度に、ある時点の状態
まで復元することができない / 退職者データを維持し続けるにはライセンスの維持コストが発生

参考: [操作履歴とファイルバージョンを確認する](#) / [削除済みのファイルまたはフォルダをドライブユーザーに代わって復元する](#) / [ユーザー用の共有ドライブとそのファイルを削除または復元する](#)

ガバナンス期にGoogle標準でできることと残る課題

共有ドライブのメンバー管理

アクセスレベルによる制御

5段階の役割で操作範囲を定義

※管理者・コンテンツ管理者・投稿者・閲覧者等

Googleグループでの権限付与

グループアドレス単位で共有ドライブや
ファイルへのアクセス権を一括制御

注意事項

グループ経由など、**特定の人**がアクセスできる
範囲の洗い出しには確認工数がかかります。

セキュリティセンター・監査ログ

ドライブ監査ログの検索

過去180日間の操作履歴を追跡

※公開設定「外部と共有」のファイルを検索可

セキュリティ調査ツール

※外部共有・一般公開されたファイルの調査・操作
に対応(Enterpriseプラン)

注意事項

**Geminiは本人がアクセスできるデータを
参照**するため、共有範囲の整理が大切です。

GAS・APIによる情報取得

Google Apps Script(GAS)

標準の無料ツール

Drive API / Admin SDK を活用して情報取得が可能

コードで自由設計可能

スクリプトやAPIを利用して、管理コンソール
画面では出力できない権限情報を取得可能

注意事項

スクリプトの実行時間やAPI呼び出し制限など
様々な制限をクリアする必要があります。

残る課題

いま全社でどのファイルが外部・リンク公開されているかを一覧で俯瞰できない / 不要な共有リンクや社外権限を削除する仕組みがない /
定期的な権限棚卸しを現場に任せる機能がなく情シスの負荷が大きい

参考:[Google Apps Scriptを最大限活用するための制限値ガイド](#)

セルフチェック

—
02

こんなお悩みはありませんか？

当てはまるお悩みがあれば、右側の製品からご検討ください

Microsoft 365からGoogle Workspaceへの移行を予定している



↔ FLY

移行期限が決まっており、移行リスクを事前に把握したい



↔ FLY

誤って削除したメールやファイルを、管理者が確実に戻す手段がない



☁ Cloud Backup for Google Workspace

退職者のアカウント削除後に、データが必要になったことがある



☁ Cloud Backup for Google Workspace

ランサムウェアやシステム障害の際の復旧手段が決まっていない



☁ Cloud Backup for Google Workspace

「リンクを知っている全員」で共有されたファイルを把握できていない



🔒 Confidence Platform for Google

外部ユーザーへの共有や、非アクティブな外部ユーザーを棚卸しできていない



🔒 Confidence Platform for Google

共有ドライブが自由に作られ、管理者不明・放置のものがある



🔒 Confidence Platform for Google

Geminiの利用前に、過剰共有を整理しておきたい



🔒 Confidence Platform for Google

製品の早わかり

—
03

AvePoint製品 早わかり表

データ移行



何ができる？

Microsoft 365からGoogle Workspaceへメール・ファイル・チャットを移行

主な特長

- ✓ 移行前スキャン
- ✓ 権限維持（権限のマッピング）
- ✓ 増分移行・エラー移行
- ✓ モニタリング

🏷 年額**1,320円**／オブジェクト（税別）

バックアップ



何ができる？

Google Workspaceのデータを自動でバックアップし、必要な粒度で復元

主な特長

- ✓ 1日最大4回の自動バックアップ
- ✓ 容量・世代無制限
- ✓ 現場ユーザー自身による復元も可能

🏷 年額**6,000円**／ユーザー（税別）

ガバナンス・リスク可視化



何ができる？

共有リンク・外部ユーザーのリスクを可視化し
し定めたルールで自動是正
監査ログの長期保管による有事対応

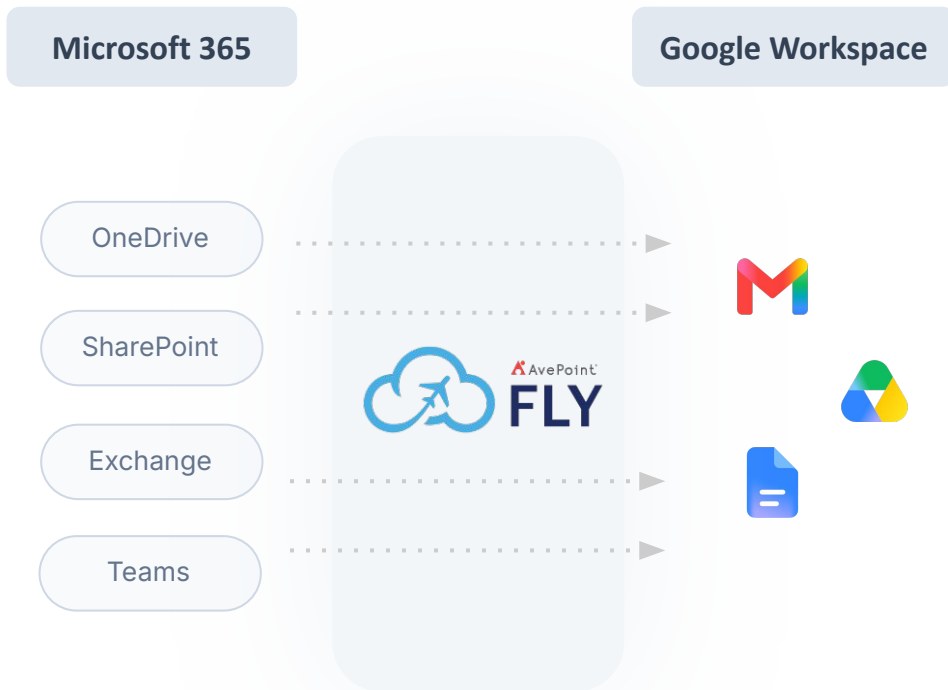
主な特長

- ✓ 権限などのリスクを可視化
- ✓ 定めたルールによる自動是正
- ✓ 共有ドライブ管理の委任
- ✓ 監査ログの長期保管

🏷 年額**3,840円**／ユーザー（税別）

※ オブジェクトとは、移行対象のデータ量の単位になります
※ 価格は参考価格です。弊社でのご契約は0ライセンス以上から承ります

Microsoft 365からGoogle Workspaceへの移行を、計画的・安全に移行する「FLY」



- **中継サーバーの構築が不要**
- **事前スキャンでエラー要因を事前検知・リスク低減**
- **スケジュール設定により業務時間外での自動移行**
- **移行状況のリアルタイム監視とピンポイント再実行**
- **メール・ドライブだけでなく、TeamsチャットやSharePointも移行可能**

参考価格: 年額 1,320円/オブジェクト(税別)

※オブジェクトとは、移行対象のデータ量の単位になります。

誤操作・障害時のデータ復旧・バックアップ「Cloud Backup for Google Workspace」

Google Workspace

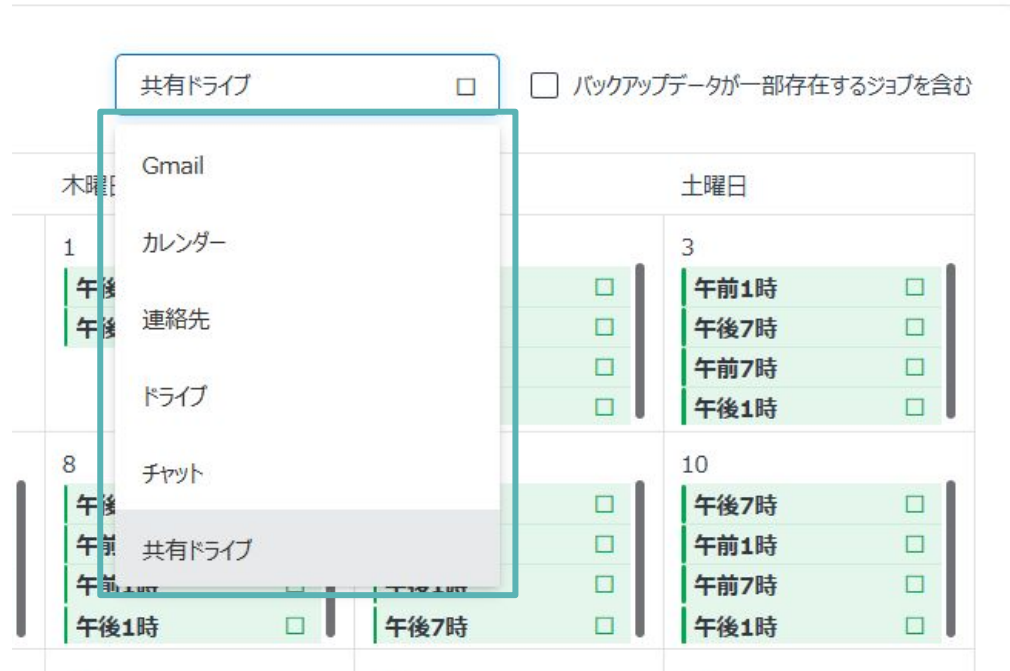


Gmail マイドライブ 共有ドライブ カレンダー Chat

- バックアップデータは容量・世代無制限
- 保管先は Google Cloud/Azure/AWSから選択可能
- 1日最大4回の世代管理で必要なデータだけを回復
- 管理者による復元やユーザー自身による復元も可能
- Googleドライブだけでなく、Gmail・カレンダー・チャットなどもまるごとバックアップ可能

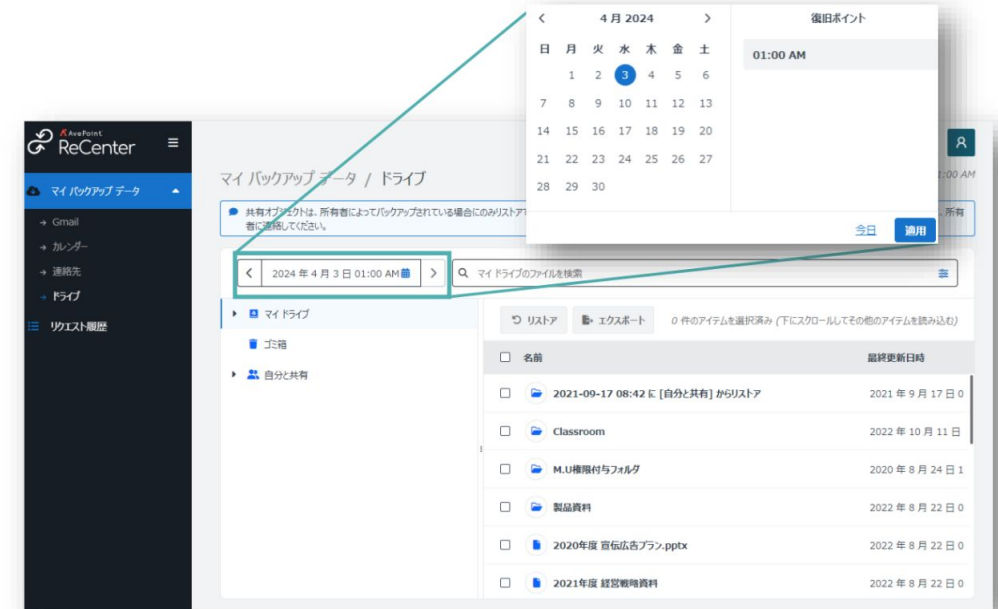
参考価格: 年額 6,000円/ユーザー (税別) | 月額換算: 500円/ユーザー

Cloud Backup for Google Workspaceの画面イメージ



POINT

- ・ユーザーまたは共有ドライブから対象を特定する「**検索モード**」
- ・カテゴリと時間から対象を特定する「**カレンダーモード**」

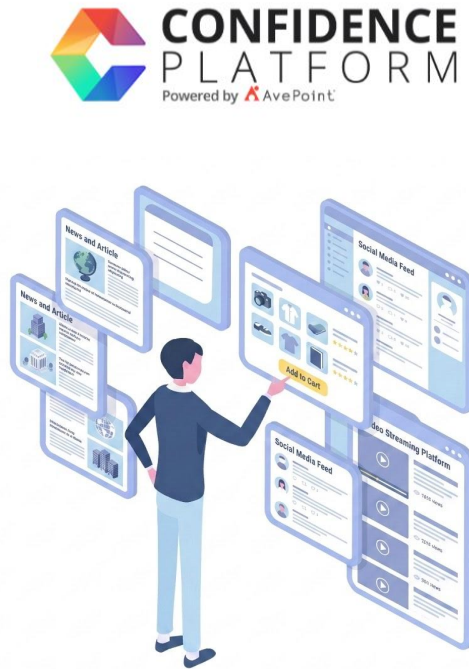
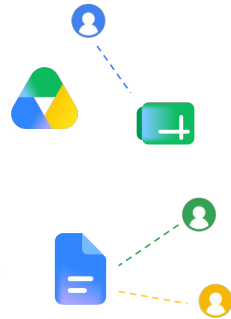


POINT

- ・管理者の操作を介さず**利用者側で個人領域データの復元が可能**
- ・元の場所に復元、またはローカルへダウンロード可能

※この画面はサンプルです。実在する人物・団体とは一切関係ありません。

共有ドライブの権限管理やリスク管理を自動化「Confidence Platform for Google」



- 「リンクを知っている全員」ファイルの一覧化
- 不要権限の整理をポリシーで自動是正
- 機密ファイルの露出や Gemini参照範囲を整理
- アイテム別の個別共有の権限を CSVでエクスポート
- 共有ドライブ作成の申請・承認・自動作成から現場管理者に管理を委任

参考価格: 年額 3,840円/ユーザー (税別) | 月額換算: 320円/ユーザー

「Confidence Platform for Google」の画面イメージ

すべて Google ドライブ ユーザー グループ Gmail

 Gemini による機密ファイルへのアクセスの検出

 ドライブ ユーザー / グループの権限異常の検出

 ドライブ ユーザー権限の置き換え

 ファイル権限継承の保護

 共有リンクの制限

 共有リンクの編集権限の制限

 共有権限失効の強制

 外部ユーザーを含むグループに対する権限制限

POINT

- ・さまざまなポリシーを標準で用意
- ・ルール × 監視範囲 × 違反時の対応 を定義してセキュリティを監視

シャドウ ユーザーと共有されている共有ドライブ

Q 共有ドライブ名で検索

 すべてのアイテムのエクスポート ▾

 更新

☐ 名前 ◆

シャドウ ユーザー / グループ ⓘ ◆

☐  営業 | 顧客別専用フォルダ

1/1

☐  MMC | 招待 | オーナーのみ

1/1

☐  デジタル推進課

1

POINT

- ・シャドウユーザー(ドライブメンバーではないが、個別ファイルへのアクセス権を持つ)の一覧化とアクセスの可視化と権限の変更

※この画面はサンプルです。実在する人物・団体とは一切関係ありません。



Google Workspace



31

自社の運用要件に合わせて機能をプラス



移行と同時にデータを守る



Cloud Backup for Google Workspace

移行直後からデータをバックアップし、初日からのトラブルや誤削除をカバー。



外的脅威からデータの保護



Cloud Backup for Google Workspace



Confidence Platform for Google

「戻せる」と「漏らさない」を両立。
バックアップと共有リスク対策を同時に整備。



AI活用の前に権限を整える



Confidence Platform for Google

Gemini利用前に、過剰共有や不要な公開リンクを把握し、権限範囲を整備。

導入実績

—
04

導入実績



国内導入実績

約**100**社

サービス業・IT・製造・建設・小売・
自治体・エネルギー・金融・医療な
ど、幅広い業種

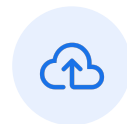
国内の導入事例



データ移行

公的機関や1万人を超える民間企業

Microsoft 365からGoogle Workspaceへご検討されていた
公的研究機関や大規模な民間企業の移行にご採用いただき
ました。



バックアップ

1万人を超える自治体や民間企業

Google Workspaceのバックアップに関し、業種業態問わ
ず弊社製品をご採用いただきました。



ガバナンス・リスク可視化

中堅中小企業での早期導入

バックアップ検討とあわせ、不正アクセスへのリスク対策
として同時にご採用いただきました。

海外の大規模導入実績



63,000ユーザー 自動車製造
ドイツ



55,000ユーザー 公立教育機関
米国



9,500ユーザー 教育機関グループ
オーストラリア

よくある質問

05

① メール以外に何を移行できますか？

メールに加え、OneDrive・SharePointのファイル、Teamsのチャネル会話・チャットなどを移行できます。SharePointリストのSheets変換や、ファイルのバージョン履歴にも対応します。

② Google標準の移行機能との違いは？

Google Data Importもメール・ファイルなどに対応しますが、既定方式のSharePoint移行ではサイトフォルダの権限などが対象外です。FLYは移行対象や権限・変換方法を要件に合わせて設定できます。

③ Microsoft 365の権限をGoogle Workspaceに引き継ぎますか？

対応する権限をGoogle Workspaceにマッピングして移行できます。
例：OneDriveの「編集」は「編集者」、「読み取り」は「閲覧者」に対応します。

④ 25MB以上のメールを移行するには？

大容量のデータが添付されたメールに対しては、添付ファイルをマイドライブ／共有ドライブへ移行し、メール中にリンクを置くことができます。

⑤ 移行速度の目安は？

国内案件では約0.45GB/hの実績がございます。

⑥ ライセンスはどう数えますか？

移行対象のメールボックス（ユーザー・共有）、OneDrive、サイト、チーム、Teamsチャットのユーザーなど、オブジェクト単位です。配布リストなど設定のみ移行するものはライセンスを消費しません。

よくある質問: Cloud Backup for Google Workspace



① Google Workspaceのバックアップ対象は？

Gmail、カレンダー、連絡先、ドライブ、共有ドライブ、Classroom、ディレクトリ（ユーザー・グループ）、Googleチャット、Vaultが対象です。

① 保管場所を日本国内にできますか？

日本リージョンを選択できますので、日本国内でバックアップデータを保管いたします。

① バックアップ・復元にかかる時間は？

GoogleのAPIクォータ制限や、保護対象・設定によって処理性能が変わりますので、参考情報につきましては別途AvePointへご確認ください。

① Google Cloudの有償契約は必要ですか？

新たな有償契約は不要です。Google Cloud ConsoleはAPI連携や認証の設定に使います。初期設定後、バックアップや復元のたびに管理者がログインする必要はありません。

① ランサムウェア感染時、バックアップも暗号化される？

取得済みの過去の世代はGoogle Workspaceとは分離して保管されるため、被害前の時点から復旧できます。

① バックアップがあれば「Vault」は不要ですか？

法的要件（監査・コンプライアンス）が求められる場合は、Vaultの併用が必須です。法的な電子開示や監査対応の厳格な要件はなく「データの復旧」を目的とする場合には、Cloud Backupの運用も有効です。

① どのようなリスクが見えますか？

「リンクを知っている全員」などの共有リンク、外部ユーザー、機密ラベル付きファイルのリンクを一覧で確認できます。権限の修正が必要なファイルは一括で変更できます。

① ルール違反を見つけたら、どう対応しますか？

違反時の対応は「自動修正」「レポート」「承認後に是正」から選べます。定期的な監視に加え、必要な対象に対してその場で実行することもできます。

① 共有ドライブの管理はどう変わりますか？

現場が申請し、承認後に自動作成・ポリシー適用されます。その後は現場のドライブ管理者に権限・共有リンク・不要文書の定期的な棚卸しを依頼できます。

① インシデント時の監査に使えますか？

ユーザーやオブジェクトで検索し、権限を持つドライブやアクティビティを確認できます。複数のログを突き合わせる手間を減らせます。

キャンペーンのご案内


06

期間限定 年末緊急キャンペーン

不正アクセス・ランサムウェアに 備える 年末緊急支援キャンペーン

Cloud Backup for Google Workspace + Confidence Platform for Google
セット契約で、初年度の価格が 30%おトクに



お得なこの機会に！アクセス権限見直しからバックアップまで、まるごと対策をスタート！

製品	標準価格	キャンペーン価格
	500円	350円
	320円	224円
セット合計	標準 820円 30% OFF (税抜)	574円

対象	Cloud Backup for Google Workspace Confidence Platform for Google 上記の セット契約
期間	2026年12月31日までのお申し込み されるお客様限定の特別価格
適用範囲	キャンペーン価格の適用は 初年度のみ
特典	セット価格 標準820円 → 574円 (30%OFF・税抜)
最低契約数	30ライセンス～

お問い合わせ

07

どれを選べばいいか迷ったら

まずはお気軽にご相談ください

現在の運用状況のヒアリングから、導入計画・お見積りまで、
Google Workspaceプレミアパートナー (Co-sell & Services) の吉積情報がご支援します。



since 2005
ワークスタイルの変革を得意とするエキスパート集団



Google認定のパートナーシップ
プレミアパートナー (Co-sell & Services)



Google Cloud認定
Professional Collaboration Engineer

[お問い合わせはこちら](#)



×

